

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2013年1月6日
宮城県東松島市・グリーンタウンやもと
応急仮設住宅ひまわり集会所

“お正月らしいワークショップを”という、ひまわり集会所のスタッフからのリクエストで、この日はオリジナルの凧づくりとなりました。子どもたちは、ポスカ、マジックペン、クレヨンなどを使って作品を仕上げてゆきます。

父が描いたラインを、息子がマジックでなぞり、ポスカで色を塗り込むと大迫力の顔の凧となりました。末っ子は、それこそ可愛い女の子の絵をたくさん凧に描いていましたね。お母さんと一緒に蛇を描いていた男の子。凧に蛸を描いた女の子。

お昼近く、できあがった凧を揚げようと外に出ると、かなりの強風。くるくるとまわる凧に手こずりながらも、子どもたちの走る走る。おばさん・おじさんにはもうついてゆけませぬ。凧に絵を描くのも楽しかったけれど、それを外で揚げていた子どもたちの姿のなんと生き生きしていたこと！冷たい強風のなかでしたが、やはり、子どもは風の子！なのですね。

